

要安全確認計画記載建築物の耐震化補助制度(令和7年度版)

要安全確認計画記載建築物（避難路沿道建築物）の耐震診断、補強設計及び耐震改修又は除却について、費用の一部を補助します。（面積による上限額があります。）

耐震診断

補助率 1 / 1

ただし、補助対象経費の上限額は次に掲げる金額の合計とする。

- (1) 延べ床面積が 1,000 m²以内の部分 3,670 円/m²
- (2) 延べ床面積が 1,000 m²を超えて 2,000 m²以内の部分 1,570 円/m²
- (3) 延べ床面積が 2,000 m²を超える部分 1,050 円/m²
- (4) 通常の耐震診断に要する費用以外の費用を要する場合は 157 万円限度加算

補強設計

437.5 万円補助(上限) 補助率 5 / 6

ただし、補助対象経費の上限額は、上記 (1) ~ (3) と同額とする。

耐震改修又は除却

2,200 万円補助(上限) 補助率 11/15

ただし、補助対象経費の上限額は、次に掲げる金額とする。

- (1) 住宅（マンションを除く）39,900 円/m²
- (2) マンション 51,700 円/m² (3) その他 57,000 円/m²

募集期間 令和7年4月14日～令和7年5月30日

（予算確保の必要があるため、必ず前年度にご相談ください。募集期間内に予算額に達しない場合、予算が額に達するまで募集を継続します。）

申込みできる方

■以下の条件に全てあてはまる方です。

当該建築物の所有者／市税すべてを完納されている方／暴力団関係者でない方

■対象となる建物は、以下の条件を全て満たすものです。

- ① 建築物の耐震改修の促進に関する法律第7条第二号又は第三号に規定する要安全確認計画記載建築物に該当する建築物のうち、対象となるもの（別紙参照）
- ② 昭和56年5月31日以前に着工されたもの
- ③ 岡山市内に存するもの
- ④ 年度内に補助事業が完了するもの（耐震改修については、年度をまたがる事業も対象となる場合がありますので、ご相談ください。）

※この補助制度を利用される場合は、必ず事前にご相談ください。

申込み方法

申請書類を岡山市建築指導課へ提出してください。

なお、申請書類はホームページからも入手できます。

<https://www.city.okayama.jp/jigyosha/0000006034.html>



お問合せ先

岡山市都市整備局住宅・建築部 建築指導課

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号 TEL 086-803-1445



対象となる要安全確認計画記載建築物

●避難路沿道建築物

都道府県または市町村が指定する緊急輸送道路等の避難路沿道建築物であって、建築物のいずれかの高さが、下に示す距離以上のもの(市指定避難路は図1-4、1-5のとおりです。)

※前面道路より建築物の敷地地盤面が低い場合は、別途取り扱いがあります。

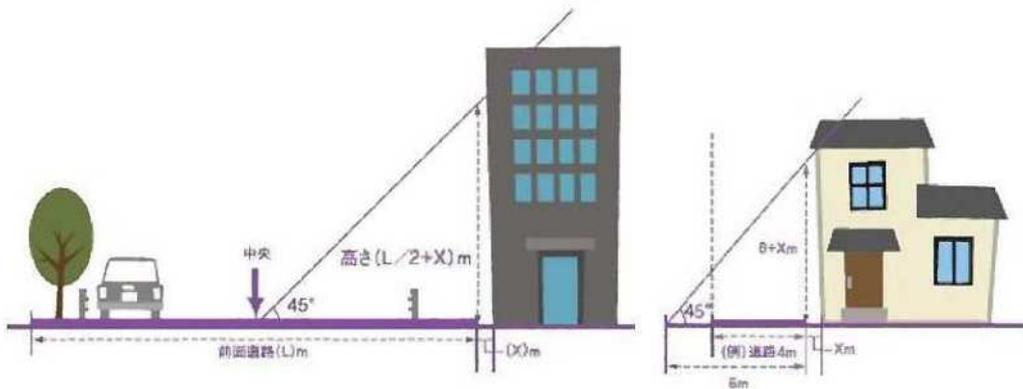
詳しくは建築指導課へお問い合わせください。

○前面道路が12mを超える場合

前面道路の幅員の2分の1に相当する距離

○前面道路が12m以下の場合

6m(一律)

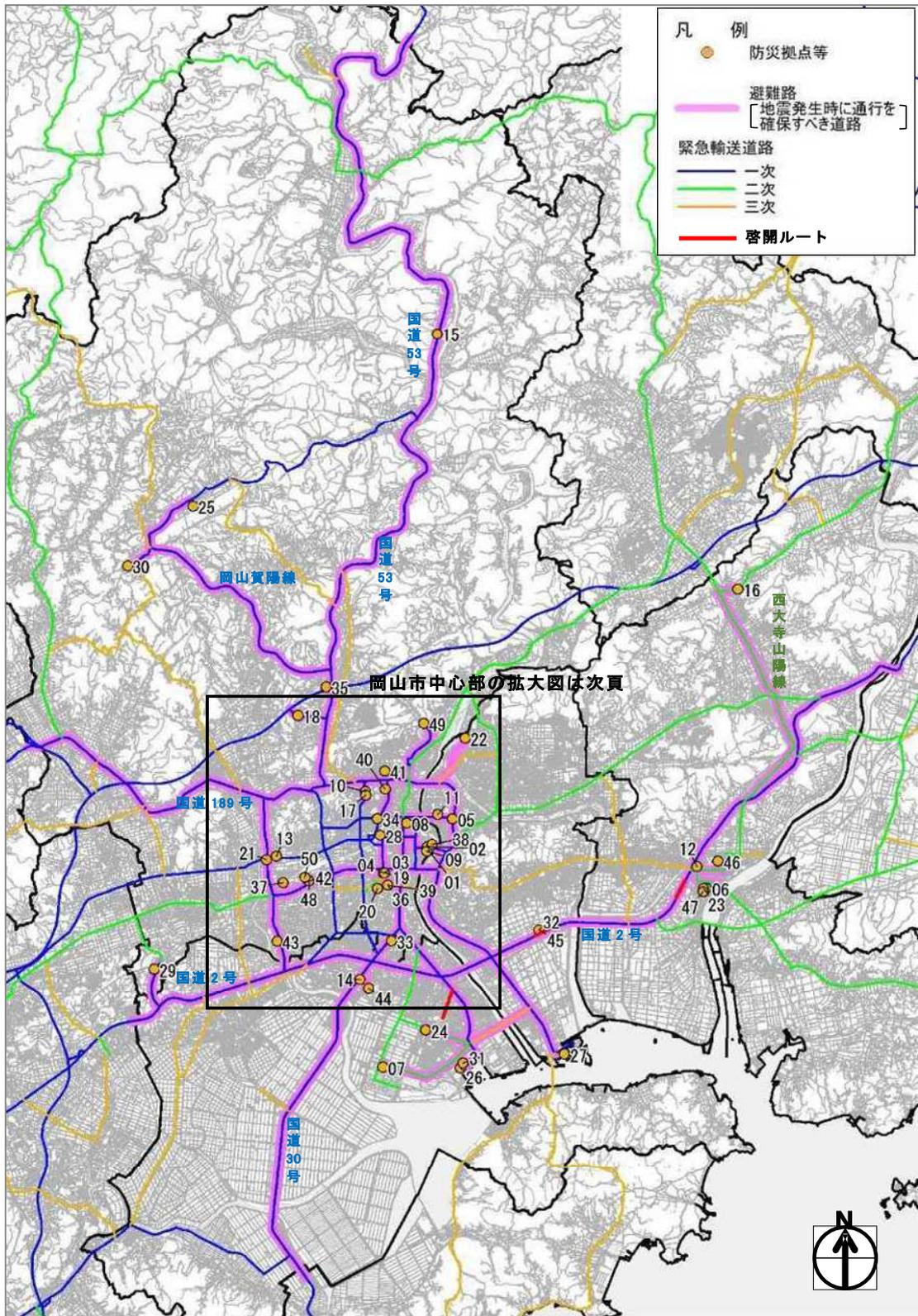


[前面道路が12mを超える場合]

[前面道路が12m以下の場合]

表 1-3 避難路

路線名	区間
国道 2 号	市内の区間
国道 30 号	市内の区間
国道 53 号	市内の区間
国道 180 号	市内の区間（清心町～万成東町区間を除く）
国道 250 号	新京橋西～国富の区間
主要地方道岡山港線（県道 40 号線）	市内の区間
主要地方道岡山玉野線（県道 45 号線）	門田屋敷～新岡山港口の区間 江並～築港元町の区間
市道万成西町津島京町線	津島京町～万成東町の区間
市道錦町古京町線	内山下～古京の区間
山陽自動車道	国道 53 号～岡山 IC の区間
主要地方道岡山児島線（県道 21 号線）	野田西～大供の区間
主要地方道岡山停車場線（県道 42 号線）	岡山駅～柳川の区間
主要地方道岡山賀陽線（県道 72 号線）	田益～三和の区間
主要地方道岡山吉井線（県道 27 号線）	柳川～内山下の区間
県道原尾島番町線（県道 402 号線）	弓之町～浜三丁目の区間
県道川入巖井線（県道 242 号線）	国道 180 号～野殿の区間
主要地方道岡山赤穂線（県道 96 号線）	岡山大学入口～中島の区間及び 瀬戸橋～赤磐警察前の区間
主要地方道妹尾御津線（県道 61 号線）	三和～空港の区間
主要地方道箕島高松線（県道 73 号線）	箕島～大内田の区間
市道南方柳町線	岡山駅～大供の区間
市道浜国富線	浜三丁目～国富の区間
市道いずみ町青江線	津島～いずみ町の区間
市道西川原 66 号線 市道東川原 39 号線. 浜 62 号線	西川原～浜の区間
県道岡山倉敷線（県道 162 号線）	野田西～西長瀬の区間
県道大元停車場線（県道 173 号線）	大供～水道局前の区間
主要地方道西大寺山陽線（県道 37 号線）	国道 2 号～瀬戸橋の区間
主要地方道岡山牛窓線（県道 28 号線）	国道 2 号～東警察前、西大寺南の区間
市道鹿田町富田線	水道局前～東古松の区間
市道浦安西町築港元町線	築港元町～浦安西町の区間
市道築港元町築港栄町線. 市道浦安南町築港栄町線	築港元町～浦安南町の区間
市道西大寺中野本町西大寺中 1 号線	東警察前～西大寺中の区間
市道鹿田町旭東町線	水道局前～清輝橋の区間
市道学南町 1 号線	岡山大学入口～岡山大学の区間
市道祇園藤原西町線	中島～今在家の区間
市道中仙道北長瀬線	中仙道～北長瀬駅の区間
市道泉田福成線. 芳泉福田線	泉田～芳泉高校の区間
主要地方道岡山吉井線（県道 27 号線） 県道津高法界院停車場線 市道大和町 1 号線 市道半田町 2 号線	大和町交差点 ～陸上自衛隊三軒屋駐屯地の区間



※ 隣接市の避難路の指定状況に合わせて、都度見直しを検討する。

図 1-4 避難路（岡山市全域）

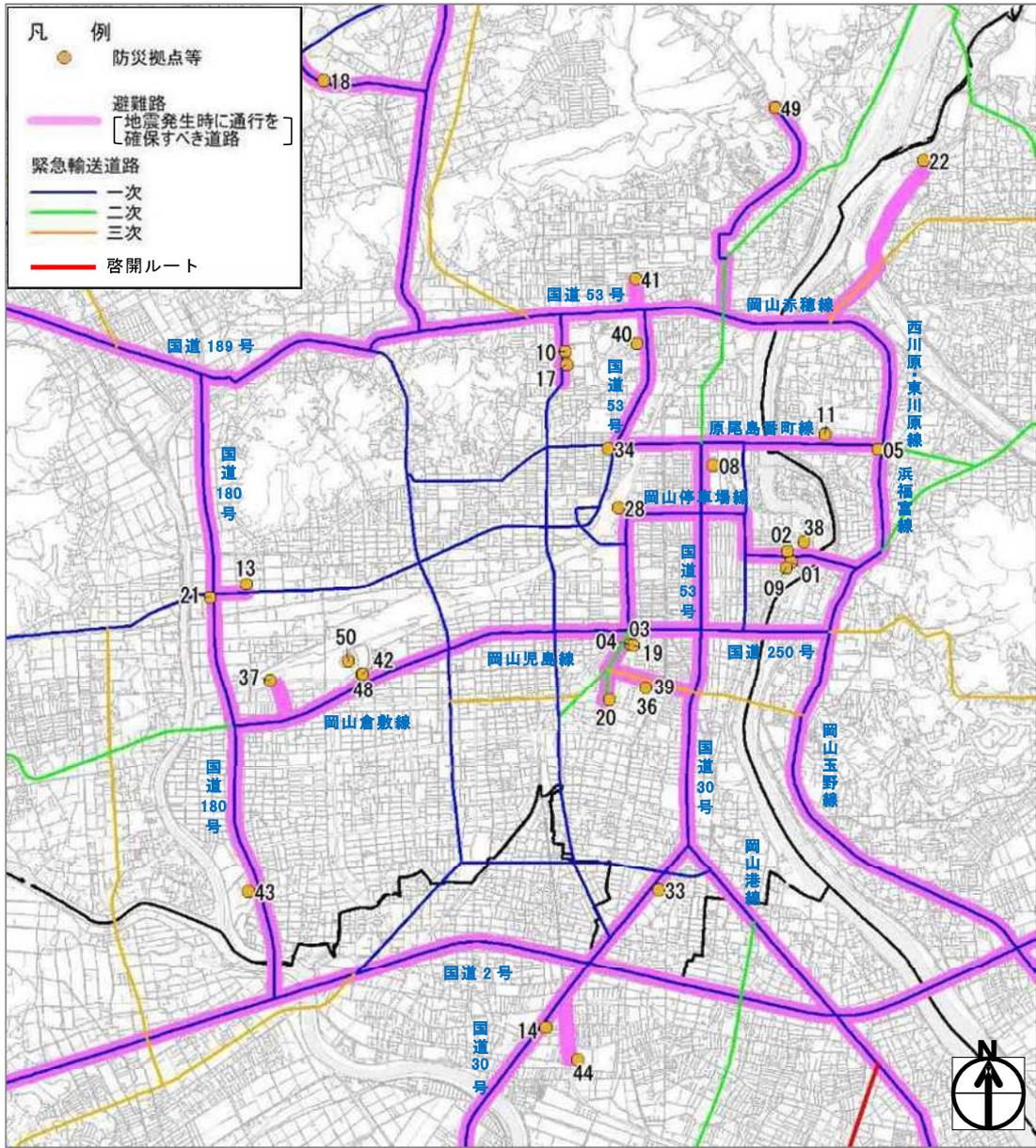


図 1-5 避難路（岡山市中心部）

表 1-4 接続する防災拠点等一覧

NO	名称	種別
1	岡山県庁	県庁等（1次）
2	岡山県立図書館	県庁等（1次）
3	岡山市役所	市町村役場（1次）
4	岡山市北区役所	市町村役場（2次）
5	岡山市中区役所	市町村役場（2次）
6	岡山市東区役所	市町村役場（2次）
7	岡山市南区役所	市町村役場（2次）
8	備前県民局	県庁出先機関（1次）
9	岡山県警本部	警察署（1次）
10	交通管制センター	警察署（2次）
11	岡山中央警察署	警察署（2次）
12	岡山東警察署	警察署（2次）
13	岡山西警察署	警察署（2次）
14	岡山南警察署	警察署（2次）
15	岡山北警察署	警察署（2次）
16	赤磐警察署	警察署（2次）
17	機動隊及び交通機動隊	警察署（2次）
18	高速道路交通警察隊南部方面部隊	警察署（2次）
19	岡山市消防局	消防署（2次）
20	岡山市北消防署	消防署（2次）
21	岡山市西消防署	消防署（2次）
22	岡山市中消防署	消防署（2次）
23	岡山市東消防署	消防署（2次）
24	岡山市南消防署	消防署（2次）
25	岡山空港	空港（1次）
26	岡山港（福島地区）	港湾（1次）
27	岡山港（高島地区）	港湾（1次）
28	岡山駅	鉄道駅（1次）
29	岡山県総合流通センター	物流拠点（1次）
30	岡山空港流通団地	物流拠点（1次）
31	岡山市中央卸売市場	物流拠点（1次）
32	岡山トラックターミナル	物流拠点（1次）
33	岡山赤十字病院	病院（1次）
34	岡山済生会総合病院	病院（1次）
35	国立病院機構岡山医療センター	病院（1次）
36	岡山大学病院	病院（1次）
37	岡山市立市民病院	病院（1次）
38	烏城公園一帯	広域避難所
39	岡山大学医学部付属病院	広域避難所
40	岡山県総合グラウンド	広域避難所
41	岡山大学	広域避難所
42	岡山西部総合公園	広域避難所
43	県福祉センター一帯	広域避難所
44	芳泉小中学校高等学校一帯	広域避難所
45	岡山輸送センター一帯	広域避難所
46	西大寺高校一帯	広域避難所
47	西大寺緑花公園	地域防災拠点
48	岡山西部総合公園	地域防災拠点
49	陸上自衛隊三軒屋駐屯地	自衛隊
50	岡山ドーム	物流拠点（1次）